



2025 年度
全日本アマチュアゴルフフェーズ選手権
中部日本地区決勝

1. 開催コース：名古屋広幡ゴルフコース

〒470-0351 愛知県豊田市広幡町大洞南奥 36

TEL：0565-48-1551

2. スタート時刻：5/12（月）第1ラウンド OUT 7：00・IN 7：00

5/13（火）第2ラウンド OUT 7：00・IN 7：00

3. 参加費：4,400円 ※大会初日に開催会場にて参加料をお支払下さい。

但し、シード選手は事前に PGS 事務局で徴収済みのため除く。

4. プレースタイル：リモコン式乗用カートによるセルフプレー

5. 距離表（通常時バックティー）

【使用ティーマーカー】PGS白マーク											
No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
PAR	4	3	5	3	4	4	5	4	4	36	
YARD	415	175	495	192	389	357	571	362	412	3368	
No.	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
PAR	4	3	4	4	5	4	5	3	4	36	72
YARD	417	176	396	396	566	399	522	186	437	3495	6863

6. 開場時間：クラブハウス 6：00 オープン

レストラン 6：00 オープン

練習場 6：00 オープン（スタート前は 100 円硬貨専用自動販売機 20 球）

7. キャディーバッグの制限：無し

8. ゴルフシューズの制限：メタルスパイク禁止

9. ドレスコード：Tシャツ・デニム・サンダル等でのご来場はお断りいたします。

※ゴルフウェアでのご来場可・ジャケット着用は任意となっております。

10. クラブバス：無し

11. その他：キャディバッグのお預かりは致しません。

精算は 1 日毎にして下さい。2 日まとめでの精算は出来ません。



**2025年度
中部日本アマチュアゴルフ選手権地区決勝
開催のご案内**

1. 主 催 公益社団法人日本パブリックゴルフ協会
2. 開催場所 名古屋広幡ゴルフコース
〒470-0351 愛知県豊田市広幡町大洞南奥 36
TEL : 0565-48-1551 / FAX : 0565-48-1056
3. 開催日 2025年5月12日(月)・13日(火)
4. 競技方法 36ホール・ストロークプレー
5. 参加料 4,400円(予選通過者)
※参加料は消費税含む
※予選通過者は地区決勝出場時に開催会場にて参加料をお支払下さい。
6. 指定練習日 4月23日(水)・24日(木)・5/5(月祝日)・8日(木)・11日(日)
※組数制限ありセルフプレー、要予約
7. プレー料金 指定練習日 平日 9,920円 税込(昼食付・セルフプレー)
祝日・日曜日 14,870円 税込(昼食付・セルフプレー)
決勝開催日 9,920円 税込(昼食付・セルフプレー)
8. 宿 泊
 1. AB ホテル豊田元町(コースまで車で約25分)
〒471-0045 豊田市東新町3-63-1
TEL : 0565-36-4511(ゴルフ場まで約25分)
 2. ホテルルートイン豊田元町(コースまで車で約25分)
〒471-0858 豊田市朝日ヶ丘2-48-2
TEL : 050-5847-7310
 3. ホテルルートイン尾張瀬戸駅前(コースまで車で約30分)
〒489-0812 瀬戸市西蔵所町1
TEL : 050-5576-8017
9. ウェイティング 地区決勝1日目の組合せに空きが生じた場合、ウェイティング制度を導入し、出場選手の補充を行います。対象者はPGSホームページ掲載の予選成績『補欠』選手です。詳細は予選会場でご確認下さい。
10. 注意事項 予選通過者は自動エントリーとなります。
11. その他 組合せ表・ローカルルール等は、日本パブリックゴルフ協会ホームページで発表いたします。また、欠場される場合は必ずご連絡ください。
大会前日まで：PGS事務局 TEL : 03-6280-3324(平日9:00~18:00)
大会当日：名古屋広幡ゴルフコース TEL : 0565-48-1551

以 上

全日本アマチュアゴルフフェーズ選手権中部日本地区決勝
1日目ペアリング (4/30時点)

開催コース:名古屋広幡ゴルフコース

2025年5月12日(月)

OUT					
組	スタート 時間	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース
1	7:00	長谷川 裕記 WF森林公園	寺澤 卓司 WF名古屋港	石川 琉聖 WF名古屋港	井上 真吾 名古屋広幡
2	7:07	瀧田 琥白 WF森林公園	道之後 孝 WF名古屋港	黒柳 佳史 WF名古屋港	笠原 義也 名古屋広幡
3	7:14	湯浅 進 WF森林公園	青本 一道 WF名古屋港	平手 才己 WF名古屋港	福井 誠ノ介 名古屋広幡
4	7:21	佐藤 秀信 WF森林公園	藤井 一久 WF名古屋港	濱口 潤 WF名古屋港	伊藤 史行 名古屋広幡
5	7:28	鈴木 智大 名古屋広幡	田名田 嵩明 小杉	山田 洋揮 瑞陵	堀口 典弘 WF名古屋港
	7:35	調 整 時 間			
6	7:42	安井 大賀 名古屋広幡	山田 孝一 小杉	鈴木 康太 瑞陵	高橋 長裕 WF名古屋港
7	7:49	中西 清文 アリン'	石垣 敢大 WF名古屋港	新井 正 瑞陵	小野 貴誉 WF森林公園
8	7:56	新見 盛光 アリン'	白川 統太郎 WF名古屋港	隣 奨励太 瑞陵	高野 浩 小杉
9	8:03	浅野 高浩 アリン'	濱口 紘 WF名古屋港	矢吹 健二 瑞陵	水谷 大介 定光寺
10	8:10	横井 創士 定光寺	小崎 高司 伊深の森	関戸 雅喜 WF名古屋港	二木 剛 小杉
	8:17	調 整 時 間			
11	8:24	加藤 金次郎 中部日本シード'	清本 貴秀 WF森林公園	水谷 海琉 名古屋広幡	馬場 大輔 瑞陵
12	8:31	柳川 藤次郎 中部日本シード'	中村 義丹 WF森林公園	杉浦 茂樹 名古屋広幡	石垣 珠侑 名古屋広幡
13	8:38	奥野 誠吾 WF名古屋港	井村 栄斗 名古屋広幡	市瀬 空留 WF名古屋港	渡辺 匠 名古屋広幡
14	8:45	吉田 達功 中部日本シード'	松山 怜生 WF森林公園	岡本 嵩矢 名古屋広幡	若杉 孝志 瑞陵
15	8:52	渡邊 圭介 WF名古屋港	高坂 信一郎 名古屋広幡	道上 嵩琉 WF名古屋港	河口 正樹 伊深の森
	8:59	調 整 時 間			
16	9:06	竹原 憲吾 WF森林公園	谷川 輝幸 WF名古屋港	平光 崇獅 WF名古屋港	小栗 輝也 名古屋広幡
17	9:13	竹之内 雄太 WF森林公園	阪野 智久 WF名古屋港	刑部 直人 WF名古屋港	水谷 衛斗 名古屋広幡
18	9:20	清本 増人 WF森林公園	谷口 秀司 WF名古屋港	藤井 響 WF名古屋港	申 東宙 名古屋広幡
19	9:27	春木 成夫 WF森林公園	中河原 拓 WF名古屋港	山田 直敬 名古屋広幡	今西 哲也 小松
20	9:34	蟻義 易弘 WF森林公園	不破 佳次 WF名古屋港	早川 陽介 アリン'	小池 悠太 名古屋広幡
	9:41	調 整 時 間			
21	9:48	上平 幸男 WF森林公園	山路 将太 WF名古屋港	樋口 賢治 アリン'	崎村 陸斗 名古屋広幡
22	9:55	上平 悠馬 WF森林公園	岡田 建二 WF名古屋港	川寄 晃生 アリン'	藤 浩一 名古屋広幡
23	10:02	西原 憲明 WF森林公園	平沼 宏康 WF名古屋港	中井 徹 アリン'	矢部 銀士 名古屋広幡

IN					
組	スタート 時間	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース
1	7:00	山口 恵二郎 WF森林公園	清本 宗浩 WF名古屋港	石垣 龍之介 WF名古屋港	三ツ矢 賀保 名古屋広幡
2	7:07	永井健太郎 WF森林公園	大堀 憂也 WF名古屋港	蟹江 俊翔 名古屋広幡	米田 充男 アリン'
3	7:14	矢口 厚秀 WF名古屋港	細井 俊輔 アリン'	芦田 諒太 名古屋広幡	松岡 太陽 名古屋広幡
4	7:21	宮崎 嘉孝 WF名古屋港	七澤 勇太 小杉	吉田 隆雄 名古屋広幡	藤田 直樹 名古屋広幡
5	7:28	石川 佑樹 名古屋広幡	尾関 智也 名古屋広幡	山岡 慎一 小杉	川田 淳也 WF名古屋港
	7:35	調 整 時 間			
6	7:42	山碕 久仁英 名古屋広幡	金城 慶二 小杉	島田 直樹 名古屋広幡	稲葉 大佐 WF名古屋港
7	7:49	後藤 優 WF名古屋港	松本 剛武 名古屋広幡	林 謙吾 WF森林公園	高須 剛 定光寺
8	7:56	安田 覇人 WF森林公園	北浦 大暉 名古屋広幡	奥村 憲剛 名古屋広幡	深草 元彦 アリン'
9	8:03	山下 蒼馬 アリン'	グレイ 泰良 名古屋広幡	平山 真吾 WF森林公園	中多 一翔 名古屋広幡
10	8:10	八田 凱斗 WF森林公園	兼松 利幸 伊深の森	岡田 健太郎 WF名古屋港	上田 翔太 名古屋広幡
	8:17	調 整 時 間			
11	8:24	長屋 琉斗 中部日本シード'	橋本 勝仁 小松	柘植 大河 WF名古屋港	前田 浄孝 小松
12	8:31	阿部 羽流斗 WF名古屋港	加茂野 斗煌 小松	藤本 武志 名古屋広幡	七澤 謙太 小杉
13	8:38	近藤 久幸 WF名古屋港	三田村 裕介 小杉	石原 慎一 伊深の森	青木 大輔 定光寺
14	8:45	松山 茉生 中部日本シード'	光成 颯 小松	石田 剛士 WF名古屋港	小野 航暉 名古屋広幡
15	8:52	調所 寛 WF名古屋港	上田 涼真 WF名古屋港	磯部 真介 名古屋広幡	田中 優成 アリン'
	8:59	調 整 時 間			
16	9:06	村上 幸成 WF名古屋港	森 春喜 WF名古屋港	渡辺 紳一郎 名古屋広幡	関 淳悟 アリン'
17	9:13	大谷 高志 WF名古屋港	小島 駿斗 WF名古屋港	中澤 豊三 アリン'	広田 幸司 小杉
18	9:20	伊藤 智彦 WF名古屋港	関本 琉志 WF名古屋港	森岡 睦 アリン'	丸川 英雄 伊深の森
19	9:27	ウドラフオリバー WF森林公園	櫛田 芳樹 WF名古屋港	大川 夏瑞 WF名古屋港	杉浦 政秀 名古屋広幡
20	9:34	中根 丈嘉 瑞陵	笠嶋 直樹 伊深の森	伊藤 芳樹 WF名古屋港	尾崎 弘武 名古屋広幡
	9:41	調 整 時 間			
21	9:48	鎌田 司 瑞陵	早川 健太 WF名古屋港	片野 隼輔 WF名古屋港	関根 隆司 名古屋広幡
22	9:55	筒井 宏和 伊深の森	城野 純平 WF名古屋港	湯浅 直樹 WF森林公園	多湖 英樹 名古屋広幡
23	10:02	池田 誠 伊深の森	上野 蒼空 WF名古屋港	加藤 祐滋 WF森林公園	鈴木 健真 名古屋広幡

参加人数:184人

繰上げ出場選手

2025年度日本パブリックゴルフ協会主催競技には R&A と USGA が制定したゴルフ規則と以下のローカルルールと競技会場で追加または修正したローカルルールが適用されます。

下記に参照するローカルルールの全文については2023年発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること（www.jga.or.jp で閲覧可）。

別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は：一般の罰（2 罰打）

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）

- (a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (b) アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. ペナルティーエリア（規則 17）

- (a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。
- (b) ペナルティーエリアがコースの境界縁に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界縁まで及び、その境界縁と一致する。
- (c) ペナルティーエリアの縁がコースの境界（アウトオブバウンズの境界）と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型 B-2.1 に基づいて反対側の救済を受けることができる。
- (d) ペナルティーエリアのためのドロップゾーン
ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1 打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

3. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則 16）

- (a) 修理地
 - 1) 白線で囲まれ青杭で標示してある区域
 - 2) 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型 F-7 を適用する。
 - 3) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。
- (b) 動かさない障害物
 - 1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
 - 2) 動かさない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべての物は、一つの異常なコース状態として扱われる。
 - 3) ウッドチップやマルチ（木屑）などを表面に敷いた道路や通路。ウッドチッ

プやマルチ（木屑）などの個体はルースインペディメントである。

- 4) U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水溝）。
- 5) 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

4. 不可分な物

次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない：

- (a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物。
- (b) ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング（枕木等の構築物）。

5. クラブと球の規格

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G－1を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：
失格
- (b) 適合球リスト：ローカルルールひな型G－3を適用する。
- (c) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き46インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型G－10を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：
失格

6. 陰悪な気象状況によるプレーの中断（規則5.7）

プレー中断の連絡方法については、開催コースの連絡方法（カートナビ・無線連絡・エアホーン等）に準拠する。

エアホーンを使用する場合は、次の信号がプレーの中断と再開に使われる：

- | | | |
|--------|---|-----------------------|
| 即時中断 | － | 1回の長いサイレンまたはエアホーン |
| 中断 | － | 3回の連続する短いサイレンまたはエアホーン |
| プレーの再開 | － | 2回の連続する短いサイレンまたはエアホーン |

注意：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7. 練習（規則5）

- (a) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習（規則5.2）

規則5.2bは次の通り修正する。

プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。

- (b) ホールとホールの中の練習（規則5.5b）

規則5.5bを次の通り修正する：

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

8. キャディー

プレーヤーのキャディーの使用を禁止したり、要求したり、あるいはキャディーとして使用できる人について制限する場合、各競技の競技規定に掲載される。

9. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技規定」で定められる参加資格の条件を満たしていなければならない。

10. スコアカードの提出（規則 3.3 b）

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

11. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、委員会により会場で公表される。

12. 競技の結果 — 競技の終了

本競技は競技委員長の成績発表をもって終了する。

13. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議するものとする。

14. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

15. 行動規範

プレーヤーはゴルフ規則 1.2a に記されている通り行動しなければならない。

- ・ 誠実に行動すること。
- ・ 他の人に配慮を示すこと — 例えば、速やかなペースでプレーする、他の人の安全に気を配る、他のプレーヤーの気を散らさない。プレーヤーのプレーした球が誰かに当たる危険があるかもしれない場合、プレーヤーはすぐに注意喚起（「フォアー」のような伝統的な警告など）するべきである。
- ・ コースをしっかりと保護すること — 例えば、ディボットを元に戻す、バンカーをならす、ボールマークを修理する、不必要にコースを傷つけない。

【行動規範の違反の罰】

- ・ 行動規範の最初の違反 — 警告あるいは委員会の制裁。
- ・ 2 回目の違反 — 1 罰打。
- ・ 3 回目の違反 — 一般の罰。
- ・ 4 回目の違反や重大な非行 — 失格。

【懲戒的な制裁】

競技委員会には行動規範に違反したプレーヤーに今後の PGS 競技への参加を一定期間認めない等の懲戒的な制裁をする権限がある。失格を伴う行動規範の違反や重大な非行をしたプレーヤーに懲戒的な制裁をする場合、競技委員会は書面によりそのプレーヤーに通知する。プレーヤーはその書面の日付から 30 日以内でその違反に対する答弁を書面で提出することができる。競技委員会は提出された文書、競技委員、関係者等からすべての情報を勘案して制裁を決定する。

注 意 事 項

16. 参加の取り消し

委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことがある。

17. 携帯電話

緊急時以外コース内での携帯電話の通話は禁止する。